



平成29年3月7日

**総合博物館第11回企画展 「大いなる飛翔-鳥の世界-
(広島大学のチカラ part3)」を開催します**

広島大学は、文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援事業」タイプA（トップ型）に採択された世界トップレベルの総合研究大学です。数多くの研究者が日本、ひいては世界に誇る研究を行っています。

また東広島キャンパスは、自然豊かな全国有数の規模を誇るキャンパスで、当館はこれを利用したキャンパスまるごと博物館構想を展開しています。

本企画展では、平成29年（2017）が酉年ということにちなみ、「飛翔」をテーマに世界に羽ばたく本学の研究のうち鳥類研究や博物館が所蔵する鳥類剥製や松長バードカービングコレクション（野鳥彫刻）など実物とパネルを交えて展示します。

入場無料ですので、どなたでも是非ご参加ください。

記

【第1期】

会期：3月10日（金）～3月19日（日）10：00～17：00 ※12日・13日休み

会場：広島大学東広島キャンパス学生プラザ 1F

【第2期】

会期：3月22日（水）～4月27日（木）

会場①東広島市役所 8：30～17：15 ※土・日休み

会場②広島大学総合博物館本館 10：00～17：00 ※日・月休み

※スペースの都合上、展示点数が限られます。詳しくはHPをご覧ください。

【展示物（予定）】

- ・ 広大が誇る鳥類研究紹介
- ・ 尾長鶏の剥製（第2期は東広島市役所）
- ・ トキ、極楽鳥、オニオオハシの剥製
- ・ 東広島キャンパス周辺で見られる鳥類剥製、約50点
- ・ バードカービング（野鳥彫刻）（第2期のみ）

【後援】東広島教育委員会

※詳細は下記URLをご覧ください

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/museum/index.html>（総合博物館）

【お問い合わせ先】

広島大学総合博物館
〒739-8524 広島県東広島市鏡山1丁目1番1号
TEL082-424-4212 / FAX 082-424-4263
E-mail : museum@hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 3枚（本票含む）

大いなる 飛翔

— 鳥の世界から —

広島大学の子カラ Part3

- ・広島大学が誇る鳥類研究紹介
- ・尾長鶏の剥製 (第2期は東広島市役所)
- ・トキ、極楽鳥、オニオオハシの剥製
- ・東広島キャンパス周辺で見られる鳥類剥製、約50点
- ・バードカービング (野鳥彫刻) (第2期のみ) など

入場
無料

第1期

会期 2017年 **3月10日**(金)～**3月19日**(日)
10:00～17:00 ※12日・13日休み

会場 広島大学東広島キャンパス
学生プラザ1F

第2期

会期 2017年 **3月22日**(水)～**4月27日**(木)

会場 東広島市役所
8:30～17:15 日・月 休み
詳しくは市役所のHPをご覧ください。

会場 広島大学
総合博物館本館
10:00～17:00 日・月 休み

スペースの都合上、展示点数が限られます。詳しくはHPをご覧ください。



広島大学は、文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」タイプA(トップ型)に採択された世界トップレベル

の総合研究大学です。数多くの研究者が日本、ひいては世界に誇る研究を行っています。また東広島キャンパスは、年間約60種の鳥類を見ることができる自然豊かな全国有数の規模を誇るキャンパスです。当館はこれを活用したキャンパスまろごと博物館構想を展開しています。

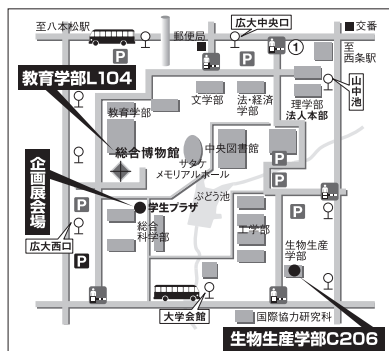
本企画展では、平成29年(2017)が酉年ということにちなみ、「飛翔」をテーマに世界に羽ばたく本学の研究のうち鳥類研究を紹介するとともに博物館が所蔵する鳥類剥製や松長バードカービングコレクション(野鳥彫刻)など実物とパネルを交えて展示します。



- 第1期 広島大学が誇る鳥類研究 東広島キャンパスの鳥類相 鳥類標本と博物館
- 第2期 東広島市役所 広島大学が誇る鳥類研究 博物館本館 東広島キャンパスの鳥類相 鳥類標本と博物館



- ・広島大学が誇る鳥類研究紹介
- ・尾長鶏の剥製(第2期は東広島市役所)
- ・トキ、極楽鳥、オニオオハシの剥製
- ・東広島キャンパス周辺で見られる鳥類剥製、約50点
- ・バードカービング(野鳥彫刻)(第2期のみ)など



交通アクセス - 広島大学 -

- ◎公共交通機関でお越しの場合
 - 企画展会場/JR西条駅前から「広島大学」行バス乗車(所要時間15分)、「広大西口」下車徒歩5分
 - ※お帰りのバス停から乗車して下さい(バスはキャンパスを反時計回りに周回して西条駅へ戻ります)。
 - ◎車でお越しの場合
 - ①番ゲートよりお入り下さい(他のゲートは入場カード専用です)。
 - ※総合博物館へは教育学部周辺の駐車場が便利です。企画展会場へは総合科学部周辺の駐車場が便利です。
 - ※お帰りはどのゲートからも出られます。

Event イベント

申込み不要・入場無料

ミュージアムコンサート

3月10日(金) 18:00 ~ 19:00

会場: 広島大学総合博物館本館

出演: うたっちゃおーず(教育学研究科 音楽文化教育学 大学院生)

定員: 60名(先着順)

※定員を超えた場合は、入場はできませんが立ち見等になります。

音楽 X 博物館

公開講演会

3月18日(土) 13:30 ~ 16:00

会場: 教育学部 L104講義室

ラムサール条約湿地の ワズユース



■浅野 敏久(総合科学研究科 教授)

ラムサール条約は湿地を保全するための条約で、国内に50の登録サイトがあります。その多くで、野鳥の保護と湿地のワズユースが模索されています。事例を紹介しながら、生き物と共存する地域づくりを考えます。

コウノトリの野生復帰を 軸にした地域の包括的再生



■菊地 直樹(総合地球環境学研究所 准教授)

兵庫県但馬地方で進められているコウノトリの野生復帰を取り上げ、コウノトリを利用しながら守り、守ることによって地域資源として高めている、具体的な取り組みを紹介します。

4月8日(土) 13:00 ~ 16:30

会場: 生物生産学部 C206講義室

※講演終了後、日本鶏資源開発プロジェクト研究センターの見学を実施します。

鳥類の免疫機能・生殖機能の 解明に挑む!



■吉村 幸則(生物圏科学研究科 教授)

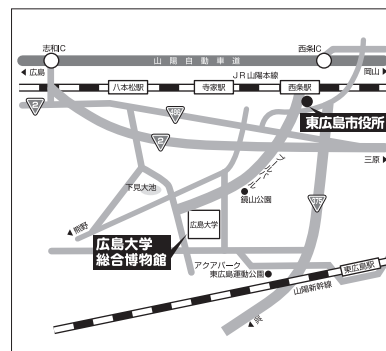
鶏卵は世界中で好まれる栄養豊かな食材です。卵は生殖ホルモンの調節によって卵巣と卵管で形成されます。卵の食材としての安全性を高めるためにはニワトリの健康を保つことが大切です。ここでは、ニワトリの産卵と感染防御の仕組みについて述べます。

みなさま、日本鶏ってご存知ですか? — その存在と活用法 —



■都築 政起(生物圏科学研究科 教授)

我が国には固有のニワトリ(日本鶏)品種が約45も存在し、その形態や性質が世界的に見ても珍しいため、多くのものが国の天然記念物に指定されています。本講演では、この日本鶏の紹介を行うと共に、その活用法についてもお話しします。



交通アクセス - 東広島市役所 -

- ◎公共交通機関でお越しの場合
 - JR山陽本線「西条駅」から徒歩5分
 - ◎車でお越しの場合
 - 山陽自動車道「西条IC」から10分

お問い合わせ

HM 広島大学総合博物館
Hiroshima University Museum

■開館時間 10:00~17:00(入館は16:30まで)
■休館日 毎週日曜日・月曜日、祝日、お盆、年末年始
〒739-8524 東広島市鏡山 1-1-1 TEL 082-424-4212
E-mail: museum@hiroshima-u.ac.jp http://home.hiroshima-u.ac.jp/museum/

